



NPO 法人 緑・ふれあいの家
 (緑地域活動協議会)
 理事長 久木 勝三
 広報委員会
 大阪市鶴見区緑 3-3-3
 電話 (06) 6915-6333

祝 みどり小学校40年の歩みを寿ぐ記念式典・祝賀会



爽やかな秋風に包み込まれた10月15日の朝、みどり小学校創立40周年記念式典が、小学校の講堂で挙行されました。昭和49年鶴見区が発足。緑の地にも小学校を頼る多くの住民の熱い思いと並ならぬ努力によって、昭和52年「みどり小学校」が誕生し、その後、鶴見緑地の整備とともに、学び舎は緑豊かな環境の中、スポーツ、勉強両道にいそむ絶好の場となりました。式典冒頭では河村区長、久木理事長、中川PTA会長から「知・徳・体」教育活動の歩みの40年に思いをはせつつ、河村鶴見区長、40周年記念事業実行委員会の久木委員長、中川第26代PTA会長からお祝いのことばが贈られました。来賓の皆様のお祝いの後、在校生のみんなが学年毎に分かれ、群読やダンス、合唱、軽音楽演奏など、40年に亘る先輩たちが創り上げた歴史と伝統への感謝と誇りを心を込めて演じ、来賓の多くの方々に感動を与えてくれました。宮前校長先生から、「あかるく なかよく たくましく」の校訓を胸に刻み、みどりの良き伝統を綿々と引継ぎ、未来に向かって発展していく子どもたちでありますようにとの願いを述べられ



ました。また、地域の皆様とともに一人ひとりの子ども達にも寄り添って、子ども達とともにサポートしていきたいとの想いを語っていただきました。みどり小学校と地域の信頼の絆が感じられ、未来に向かってより絆が結ばれる記念式典となりました。翌16日には、40周年記念事業委員会主催による記念祝賀会が太閤園ガーデンホールにて開催されました。小学校関係者として歴代の校長先生やPTA会長、地域からは各町会長や女性部長の役員の皆様、その他多くの関係者の方々が参加されました。また、鶴見区地域活動協議会西田会長をはじめ、ご来賓の方々から、楽しいエピソードを交えたご祝辞をいただき、祝賀会は大いに盛り上がり、それぞれの円卓テーブルでは、OBとしての思い出話や在学中の子どもや孫の話などで盛り上がり、改めてみどり小学校の発展への思いと子ども達を地域が見守り育てて行こう、協力しあうという意気投合。相互のエールでお開きとなりました。「明日」という字は、「明るい日」と書きます。みどり小学校と共に緑地域の「明日」に希望を膨らませる40周年記念事業の心弾む楽しい取材となりました。

Jr.防災リーダー養成講座及び、緑地域防災学習会を開催



今年も緑地域防災訓練の一環として、みどり小学校の5・6年生を対象に、10月28・29日の2日間「Jr.防災リーダー養成講座」が開講されました。平成26年度より始まった養成講座は年々参加者が増え、今年は5年生21名・6年生15名の応募があり、当日は1人の欠席を除き35名の子ども達が参加しました。受講者は28日の放課後、午後6時にみどり小学校講堂に集合し、加村防災対策部長の司会で、河村鶴見区長の挨拶や講師の紹介が行われ開講となりました。まずは夕食の準備。食事内容は災害時に支給されるアルファ化米のドライカレーを女性会の皆様の協力のもとで準備をし、段ボール箱で作った食卓の上へ並べていただきました。味については少し辛いと感じた子が多かったようです。食事中、区役所の村上主任からアルファ化米について説明をしていただきました。食後、本格的に講義が始まり、まず大阪市危機管理室の長部さんから地震発生の仕組み・震度階級や建物の損害程度を学びました。その中で過去の阪神大震災・東日本大震災の際の揺れや、被害の映像を見ると皆大きな驚きの声をあげていました。次の講習では鶴見消防署長以下隊員の方と実習としてAED作動時の心臓マッサージの方法や身近にある物資による担架の作り方・水消火器による放水などを教えていただきました。どれも少し難しいところもありましたが、要領を理解すると、すぐに上手くできていました。続いて区役所・鶴見区社会福祉協議会・西部包括センターから実際の災害時にどのような行動をとるかや、熊本地震において鶴見区から派遣された際の現地の被害や避難所の状況の事など有意義なお話を聞かせていただきました。その後、初日最終「ふりかえり」として災害状況を設定

し、それにふさわしい救難・救護に適した道具・物品のカードを自分で選択し用途を説明するというゲームも行いました。全員が真剣に自分の選んだ道具等について自らの意見を語っている姿はとても頼もしく見えました。午後10時に消灯。2日目は午前6時に起床・荷物・寝具の片付けなどを行い、その後朝食準備を自分たちで行いました。2日間最後の講習では避難所での一人当たりの割り当て面積から、みどり小学校講堂での収容可能人数や、4大家族、5人家族分の仕切りを作り、その狭さを体感しました。また、避難所生活のルールや厳しさを教えていただきました。その後、NPO法人 緑・ふれあいの家 久木理事長の挨拶で閉講となり、午前8時過ぎに小学校へ登校しました。当日は、みどり小学校講堂にて児童と一緒に緑地域防災学習会が開催されました。ここ最近の緑地域防災訓練は、小学校の運動場で避難所開設訓練を行うとともに、AED・水消火器・煙のトンネルなど体験型の訓練を行ってまいりましたが、今年は初心にかえり、災害時に自分が助かるための知識を学習するものとなりました。萩鶴見区副区長が見えられ、NPO法人 緑・ふれあいの家 久木理事長の挨拶、みどり小学校・宮前校長先生のお話の後、大阪市危機管理室の長部さんから地震災害についての映像をスクリーンに映しながら解説していただきました。内容は地震の発生メカニズムや揺れの震度階、大阪で予想される直下型地震の事を教えてくださいました。次に地震発生時に家の中で発生する危険な事象などを阪神大震災や東日本大震災の映像を見ながら、対処法や被害の軽減方法なども教えていただきました。また災害発生時の映像では会場が「うわっ」や「ああ〜っ」と大きな驚きの声があがる場面

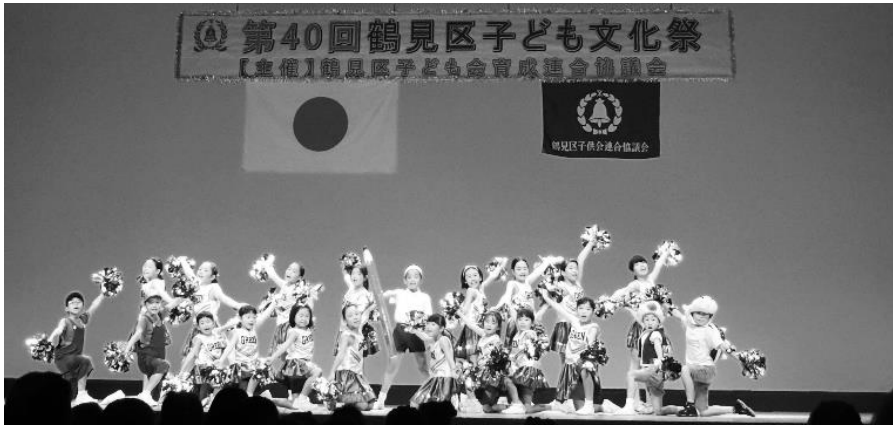
もあり、全ての内容が子どもから大人まで非常にわかりやすく、大変役に立つ学習会となりました。その後、萩副区長より Jr.防災リーダー養成講座修了証が受講生に授与されました。2日間子ども達と一緒に受講を体験した記者には、災害に備えるための知識や体験を多くの友達と一緒に学んだ子ども達は、大人が考えているより多様な考えや実直な行動力を持っており、感心させられる場面が多く感じられました。今後もより多くの Jr.防災リーダーが生まれることを願います。

一方、これまでの防災訓練では、各町会に参加を呼び掛けて200人規模の訓練を行ってまいりましたが、今回は地域住民各位の防災意識調査も兼ね「取ってポスター掲示と小学校でのプリント配布」のみの、自由参加で実施しました。結果は地域役員以外の一般参加者は微々たるものでありましたが、改めて防災意識を持続・継続させるための難点を把握するとともに、だからこそ、地域の総がかり事業として全力で取り組む必要性も認識したところでもあります。現在は地震の活性期とも言われ、阪神、東日本、熊本と続き、今後は東南海、南海沖や生駒・谷町直下型地震など、いつ起こってもおかしくないのが現実となっております。今年度から開始した「緑地震そなえ隊2016」や地域防災関係部会などが一丸となり、小学生、中学生や高校生等を含めて地域一体とした「学習会や防災企画会議、そして避難・救助などの実訓練を重ね」迫る危機に対して安全な街の実現を強力に推し進める事が求められております。

お悔やみ申し上げます

鶴見区役所地域支援課主任・村上彰次様が10月29日未明に急逝されました。緑地域の Jr.防災リーダー養成を含む防災関連事業において、これまで多大なご尽力を頂戴いたしましたこと、衷心より感謝を申し上げますとともに、謹んで哀悼の誠を捧げます。

第40回鶴見区子ども文化祭



11月6日第40回子ども文化祭が鶴見区民センターで開催されました。緑子ども会ダンスチーム「グリーンモンスター」は、3連覇の期待がかかる中、10校下中4番目に出場しました。今年の内容は学校から帰った少年がゲームをしてしまうけれども、最後は声援を受け、宿題を終わらせるという創作劇。一連のストーリーの中、はじめはマリオ・ルイーザらのキャラクターで登場し、会場を湧かせていました。楽しいゲームの世界を表現しつつダンスを披露し、その後は一輪車の優雅な演技に続いてコミカルな戦いのシーン。最後は全員で息のあったチアダンスを元気いっぱい踊りました。結果は銀賞！金賞まではあと一歩でしたが、6月から週2回練習を頑張ってきた21名の子ども達の笑顔、堂々とした演技が評価された結果だと思います。今年度は全体構成を文化部役員で考え、先生にダンスをご指導いただき、それを高学年が低学年に教える、という見事なチームワークで作品を仕上げていきました。創作劇の決め台詞「やればできるよ！」パワーを見せてもらいました。

頭の体操 ～初級編～

- ・タテの各9列に1～9の数字が入ります。
- ・ヨコの各9列に1～9の数字が入ります。
- ・3×3の各9ブロックに1～9の数字はいります。

7	1			2		3	4	8
9				7				1
4	5		8	1	3			6
	4		2	6	8		7	
	2		3	9	1		6	
8						1	3	2
			4		7			
6	7	1		8		4	5	3
3	9						8	7

行事予定(1月～2月)

開催日時	行事名	開催場所
毎週日曜日	日曜ふれあい喫茶	緑ふれあいの家
毎週水曜日	子ども見守り隊	.通学路要所
毎週木曜日	緑ふれあいランチサービス	緑ふれあいの家
毎週火・木曜日	緑ふれあいトレーニングハウス	グリーンランドみづき 他
毎月第3火曜日	囲碁・将棋友の会	緑ふれあいの家
毎月第3木曜日	子育てサロン	緑福社会館
毎月第4木曜日	ステップ教室	緑ふれあいの家
偶数月第2土曜日	緑いどばたクラブ	緑ふれあいの家
奇数月第4日曜日	地域一斉美化活動	緑地域全域
適時	地域防犯パトロール	緑地域全域
1/9(祝) 10:00～	成人の日 記念の集い	鶴見区民センター
1/9(祝) 18:30～	緑地域新年互礼会	京橋 大北京
1/15(日) 9:00～	鶴見区新春リレージョギング大会	緑地多目的広場
1/15(日) 13:00～	鶴見区新春たこあげ大会	緑地多目的広場
1/28(土)～29(日)	区民ファミリースキー	神鍋高原

第34回ライオンズクラブ秋季球技大会

11月13日清々しい秋晴れの下、第34回ライオンズクラブ秋季競技大会が鶴見緑地運動場で開催されました。緑校下からはキックベースボールチームが出場し、7チームでの予選リーグ戦が行われました。第1試合は去年の覇者横堤との対戦。緊張感がなかなか抜けず、思うように点数が取れないまま敗北。2試合目は春の大会で優勝した鶴見Aチームに優勝チームの底力を見せつけられ予選敗退となりました。緑チームはメンバーのほとんどがこの1年以内に入部し、暑い日も雨の日も練習を積み重ね、みるみる上達してきました。今回の大会では技術面だけではなく精神面でも多くの課題が残る結果となってしまいましたが、5年生が主体のチームなので、来年は笑顔で締めくくれるようにこれからも頑張っていって欲しいなと思っています。緑校下ではソフトボール・キックベースボール活動をしており、部員を大募集しています！興味のある方は是非週末に学校のグラウンドへ体験しに来てください。お問い合わせは教頭先生まで。



部員も募集中～！

みどりの風 ～はぐくみネットより～ みどり小学校創立40周年記念事業

はぐくみネットでは、みどり小学校創立40周年記念事業として、小学校の歴史をふりかえり、建設工事着工時から完成までの写真、開校を祝う冊子類、開校から10年後の昭和62年の緑地域の航空写真を展示しました。また、開校式の特集記事を載せた学校新聞、PTA広報紙も展示しました。10月15日の式典当日は、出席者の方々に当時を懐かしんでいただき、子どもたちも興味深そうに見ていました。11月19日の小学校の作品展にも参加して、多くの皆様に見ていただくことができました。40年の歴史とともに昔の地域や小学校の開校時の様子を伝えることができました。子どもが「子どもがみどり小学校に通った親として、感慨深い日となりました。」という声を聞くことができました。



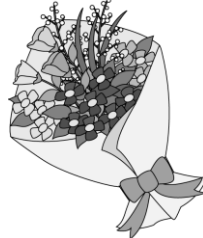
ジュニアクラフト教室

学校支援講座として「ジュニアクラフト教室」を始めて、8年目になります。年5回の開催ですが、いつも50名以上の子どもたちが集まり、どの子ども一生懸命作品作りに取り組んでいます。クラフトのはがき作りと牛乳パックを使って作った小物入れ、ビーズのストラップ、藁を編んだクリスマスリース、干支の貼り絵の年賀状を作りました。



みどり掲示板

永年功労者表彰



民生委員永年勤続表彰

社会福祉協議会永年功労者表彰

宮城 淳子様

石川 梅子様



NPO 法人 緑・ふれあいの家 ホームページ

<http://midorihureainoie.jimdo.com/>

フェイスブック・ブログもあります。ホームページからご覧ください。
本紙へのご意見・お問い合わせは、NPO 法人 緑・ふれあいの家へ
直接お電話いただくか、HPのお問い合わせフォームからお願いいたします。